

「挑戦」と「成長」

至学館大学大学院

SHIGAKKAN UNIVERSITY GRADUATE SCHOOL OF WELLNESS

2027年度

健康科学研究科 (修士課程)

入学者選抜試験

募集要項



大学院 健康科学研究科(修士課程)

2027年度に至学館大学大学院健康科学研究科(修士課程)に入学する学生を次のとおり募集します。

アドミッション・ポリシー

〔健康科学研究科 健康科学専攻〕

至学館大学大学院健康科学研究科は、1992年に日本で初めて健康科学を専門として誕生した研究科です。

本研究科は、運動・栄養・心身の休養を中心とした真の健康科学についての学問的確立とその応用を図ることによって、より健全で豊かな社会の構築に貢献できる「人間力の形成」を教育理念としています。

具体的な教育目標は、健康の保持・増進を図るための高度な専門知識と実践力及び人間力を身につけた有能な健康指導者を養成することです。本研究科では、上記の理念・目標を理解し、健康に関する諸問題に対して積極的に取り組み、科学的に解決していくための人間力とともに、高度で専門的な知識と技能を身につけ、健康指導者・研究者を目指す人を求めています。

なお、本研究科で学ぶにあたっては、健康に関する基礎的な知識を有するとともに、運動、栄養、心身の休養等について、いずれかを大学等で学修していることを求めています。

出願資格

次のいずれかに該当する者に限る。

- (1) 大学を卒業した者(2027年3月末日までに卒業見込みの者を含む)。
 - (2) 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構により、学士の学位を授与された者(2027年3月末日までに見込みの者を含む)。
 - (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者(2027年3月末日までに修了見込みの者を含む)。
 - (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者(2027年3月末日までに修了見込みの者を含む)。
 - (5) 日本において、外国の大学の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者(2027年3月末日までに修了見込みの者を含む)。
 - (6) 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることとその他の文部科学大臣が別に定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者(2027年3月末日までに修了見込みの者を含む)。
 - (7) 文部科学大臣の指定した者(1953年2月7日文部省告知第5号)。
 - (8) 本学大学院において、個別の入学資格事前審査の結果、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、満22歳以上の者。なお、事前審査を受ける者は、**出願開始日の1ヶ月までに**出願書類(履歴書、社会活動歴)を提出すること。
- その他、社会人および外国人留学生で出願する者は、以下も参照のこと。

【社 会 人】大学を卒業後3年以上経過し、社会経験を有する者。

【外国人留学生】日本国籍を有しない者で、外国において学校教育における16年の課程を修了(2027年3月末日までに修了見込みの者を含む)し、入学時に「出入国管理及び難民認定法」による「留学」の在留資格が取得可能で、本学において修学上十分な日本語能力(独立行政法人国際交流基金と財団法人日本国際教育支援協会が実施する「日本語能力試験(JLPT)」においてB2以上の成績程度の語学力)を有すると認められる者で、かつ学費と一身上に関する責任を負うことができる身元保証人が日本国内に居住している者。

募集定員

健康科学研究科 健康科学専攻 10名(社会人・外国人留学生[それぞれ若干名]を含む)

修業年限

2年

選考方法

入学者の選抜は書類審査、筆記試験(小論文)および面接試験を総合して判定します。

- (1) 小論文 乳幼児から高齢者まで、運動や栄養等に関する健康問題についての知識や考え方、文章構成等を審査します。
- (2) 面接 これまでの研究概要と将来の研究計画等について面接し、評価します。

出願期間・入試日程・試験会場

区分	出願期間	試験日	試験会場	合格発表日	手続締切日
前期	2026年 11/9(月)～11/13(金)	11/21(土)	本学	12/1(火)	入学金: 12/11(金) 手続金: 12/25(金)
後期	2027年 2/15(月)～2/22(月)	2/28(日)		3/5(金)	入学金: 3/10(水) 手続金: 3/15(月)

注1) 出願最終日消印有効。 注2) 可否の結果は、簡易書留速達郵便にて合格発表日に本人へ発送します。

試験時間割

入室時間	小論文	面接
9:10まで	9:30～11:00	11:15～

- (1) 試験当日は、午前9時10分までに入室してください。
- (2) 試験当日は、受験票、筆記用具を持参してください。
- (3) 面接を終えた受験者は順次帰宅してください。

■ 入学検定料、出願書類、出願方法

(1) 入学検定料

35,000 円 出願期間内に金融機関から指定する振込先へ受験生の氏名で入学検定料を振り込んでください。

※ 入学検定料の振り込みの際に振込手数料が別途必要となります。ご利用の際は、振込依頼人様でご負担ください。

◆振込先	銀行名：三菱UFJ銀行	金融機関コード：0005	支店コード：344	支店名：大府支店
	預金種目：普通預金	口座番号：409600		
	口座名義：学校法人至学館（大学口）	ガク	シガッカン（ダイガクグチ）	

※ 入学検定料の振り込みが確認できない場合は、受領書または払込証明書等で確認する場合がありますので大切に保管してください。
振り込みの証明がないと判断した場合、出願が認められないことがあります。

(2) 出願書類

出願書類	一 般	社会人	外国人 留学生
1. 入学願書：所定用紙「健康科学研究科(修士課程) 入学願書(I票)、写真票(II票)、受験票」	●	●	●
2. 最終出身校の卒業証明書または卒業見込証明書 (注)出身大学等において厳封のこと。 ※至学館大学在籍者の方は、学内で確認しますので提出する必要はありません。	●	●	●
3. 成績証明書(最終学歴) (注)出身大学等において厳封のこと。 ※至学館大学在籍者の方は、学内で確認しますので提出する必要はありません。	●		●
4. 推薦書：所定用紙(A票) (注)出身大学等において厳封のこと。 ※至学館大学在籍者の方は、学内で確認しますので提出する必要はありません。	●		●
5. 志望理由書：所定用紙(B票)	●	●	●
6. 写真 出願前3ヵ月以内に撮影した写真(上半身正面向き無背景、カラー枠なし縦4cm×横3cm)を用意して、 写真票(II票)に貼付してください。	●	●	●
7. 履歴書(職歴を含めて記入すること [市販用紙])		●	
8. 社会活動歴(自由書式)		●	
9. 受験許可書(自由書式) 在職中の者は、所属長の受験許可書(自由書式)を添えてください。		●	
10. 身元保証書：所定用紙(C票)			●
11. 「在留カード」、または「パスポート」の写し (試験日を基準として3ヵ月以内に発行されたもので、在留期間、在留資格を明記したもの)			●
12. 返信用封筒 長3封筒の表面に受験票在中封筒(表面)を貼付し、本人の住所・氏名・郵便番号を明記してください。 760円分の切手を貼付してください。 但し、入試・広報課窓口で受験票、受験案内等を受け取る場合は切手を貼付する必要はありません。	●	●	●

(3) 出願方法

- ① 角2封筒に送付用封筒(表面・裏面)を貼付したものを準備してください。
- ② 送付用封筒(裏面)の記載書類を確認してください。
- ③ 出願書類の欠落、記入漏れや誤字・脱字について送付前にしっかりと確認してください。
- ④ 出願書類が全て揃ったことを確認したら、書類を折り曲げずに、送付用封筒に書類一式を封入し、簡易書留速達郵便で「入試・広報課」宛に送付してください(必ず個人単位で送付してください)。
簡易書留受領書等は入試が終わるまで大切に保管してください。
なお、「入試・広報課」窓口へ提出も可(窓口受付時間9:00～17:00。ただし、土曜日・日曜日・祝日を除く)。
- ⑤ 出願書類中、一つでも不足や不備がある場合は受け付けできませんので、必ず書類の確認をしてから郵送してください。
- ⑥ 一度受理した出願書類および払い込まれた入学検定料は、いかなる理由があっても一切返還しません。

願書記入上の注意

- (1) 折り曲げたり、汚したりしないでください。
- (2) 入学願書は必ず、黒ボールペンで枠内に丁寧に記入してください。
- (3) 記入時の文字の間違ひは、修正テープや修正ペンを使用して、その上から修正してください。
- (4) 志望するコースを2つ選択してください。
- (5) ※印のところは記入しないでください。
- (6) 記入していただいた個人情報(本学の入学試験および入学手続のみに使用し、その他の目的には使用しません)。

試験当日の注意事項

この募集要項の記載内容から変更が生じる場合がありますので、本学ホームページ(受験生応援サイト)にて必ずご確認ください。
ホームページは随時更新しますので、最新の情報をご確認ください。

所持品について

- ① 受験票…………… 受験票を忘れた場合は、試験当日、各試験会場の係員に申し出てください。
- ② 昼食…………… 必要な場合は各自持参してください。なお、ゴミはお持ち帰りください。
- ③ 筆記用具、時計等(詳細は下記を参照してください。)

使用できるもの	使用できないもの
● 受験票 ● HBの黒鉛筆(英文や和歌・格言などが書かれていないもの) ● 鉛筆キャップ ● シャープペンシルと替えの芯 ● 鉛筆削り(電動式・大型のもの・ナイフ類を除く) ● 時計(辞書や電卓、端末機能があるもの・それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマーや学習タイマー・大型のものを除く) ● ハンカチ、ティッシュペーパー(袋から中身だけ取り出したもの) ● 消しゴム ● 眼鏡、目薬 〈監督者の許可を得てから使用するもの〉 ● 座布団、クッション ● ひざ掛け(コートをひざ掛けとして使用する場合も含む)	● 電卓 ● 定規(定規の機能を備えた鉛筆等を含む) ● コンパス ● 携帯電話 ● スマートフォン ● ウェアラブル端末(スマートウォッチやスマートグラス等) ● タブレット端末 ● 電子辞書 ● ICレコーダー ● 電動鉛筆削り ● 下敷き ● 耳栓、イヤホン、ヘッドホン

受験上の注意事項

- ① 本学試験会場は8:20から入場することができます。
- ② 試験開始20分前までに所定の試験室へ入室し、座席に着くようにしてください。
試験室への案内は、掲示・受験案内・係員の誘導などにより行います。
- ③ 遅刻は、試験開始後20分以内を限度に入室を認めますので、速やかに入室してください。ただし、試験時間は延長しません。
- ④ 試験室では、受験番号と机上の番号を確認し、机上に受験票を表向きに置き着席してください。
- ⑤ 志願者以外の者が志願者本人になりすまして受験することは不正行為にあたり、当該受験は無効になります。
- ⑥ 解答用紙の受験番号が無記入・誤記入の場合は無効となります。
- ⑦ 試験中は、原則として途中退場は認めません。
ただし、試験中に体調が悪くなった場合は、すぐに試験監督者に申し出てください。
- ⑧ 体調不良の場合
 1. 試験当日に、38.0度以上の熱がある場合
試験当日の検温により、38.0度以上の熱がある方は受験ができませんので、あらかじめご了承ください。
 2. 試験当日に38.0度までの熱はないものの、発熱・咳等の症状のある場合
試験当日の検温により、38.0度までの熱はないものの発熱・咳等の症状のある場合や体調不良の場合は、試験会場にて速やかに試験監督者、スタッフ等にお知らせください。
 3. 発熱(38.0度未満)・咳等の体調不良者については、体調不良者用の別室での受験とする予定です。
ただし、地方試験会場では、別室での受験はできませんのであらかじめご了承ください。
- ⑨ 試験場の下見について
試験会場の下見については、試験前日の午後より認めますが、試験室内への立ち入りはできません。

学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項

試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症(新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ、麻疹、水疱瘡など)に罹患して治癒していない場合は、他の受験者や監督者等への感染のおそれがあるため、受験できません。
なお、上記により試験を欠席した場合でも、追試験や再試験等の措置、および入学検定料の返還はございません。試験当日の体調管理には十分に注意してください。

不正行為について

不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を命じられ、それ以降の受験はできなくなります。
また、受験したすべての成績を無効とし、既に合格を得ていた場合は合格取り消しとします。
その場合、入学検定料は返還しません。なお、不正行為を行った場合、警察への被害届の提出、出身校への連絡を行う場合があります。

不正行為に該当する行為等の詳細は本学ホームページをご確認ください。
<https://navi.sgku.net/nyushi/yoko/>



受験上および修学上の合理的配慮について

障がい等のため、受験上および修学上の配慮を必要とする方は、入試・広報課までご連絡ください。

本学では、視覚・聴覚および肢体不自由等の障がいのある方が出願する場合は、必要に応じて入学後の学修体制の説明を行うための面談等を実施しており、面談での内容をご了解いただいたうえで出願をお願いしています。内容によって対応できない場合や対応に時間を要する場合があります。出願を希望する方は、**出願開始の1ヶ月までに**入試・広報課へご連絡ください。期日後の申し出については、受験時の配慮ができない場合があります。

受験上の配慮に関する一般的な例:

補聴器または人工内耳の装用、試験時間中の薬の服用、拡大文字問題冊子配付、チェック解答、座席を試験室の出入口付近に設定、別室の設定など

■手続き方法

出願を希望する方は、期日までに入試・広報課までご連絡ください。面談を実施しますので、日時を調整し、あらためてご連絡します。

その後、「受験上の配慮申請書」を郵送しますので、医師の診断書等を添えて必要事項を記入のうえ、入試・広報課までご返送ください。

■注意

・日常生活において、補聴器、松葉杖、車椅子等を使用している方で、試験当日も同様に使用する場合は、試験場設定等の関係から配慮が必要となりますので、必ず申請してください。

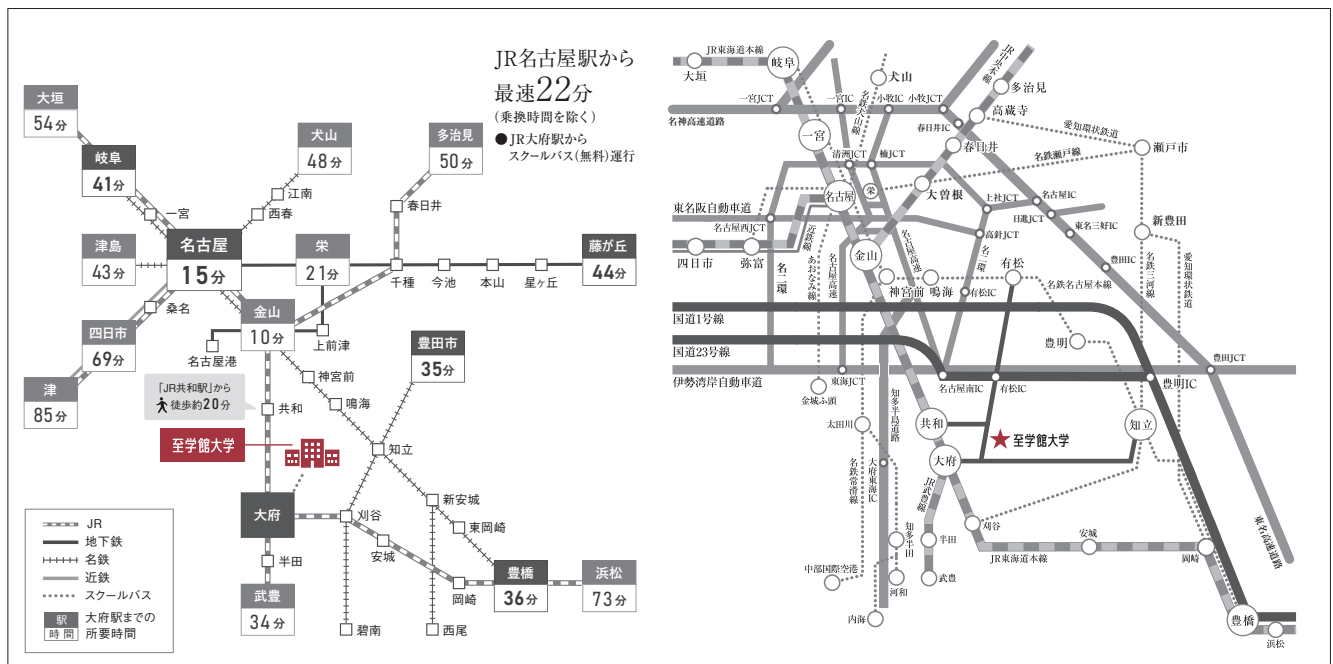
・出願後の不慮の事故などにより、受験時に配慮を必要とする場合も、速やかに問い合わせてください。

お問い合わせ先: 至学館大学 入試・広報課 TEL 0562-46-8861(直通)

試験会場および交通案内・宿泊について

■試験会場案内

〒474-8651 愛知県大府市横根町名高山55 電話: (0562) 46-8861(入試・広報課直通)



■試験当日の交通案内

スクールバス (無料)

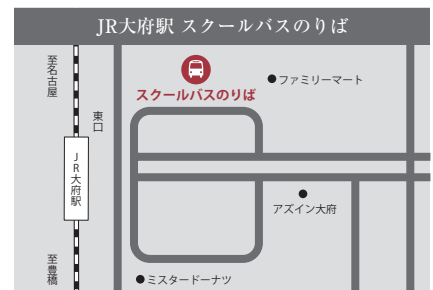
- ・運行時刻等は、受験票とともに送付する「受験案内」に記載してあります。
- ・本学には駐車スペースがありませんので公共交通機関を利用してください。
- ・スクールバスのりばは右図をご覧ください。

■受験生の宿泊について

[本学試験会場用]

宿泊をご希望の方は、本学に近い以下のホテルが便利です。
下記へ直接お申し込みください。

ホテル	電話番号
アズイン大府	(0562) 46-1313
ステーション・イン・大府	(0562) 44-4000
あいち健康の森プラザホテル	(0562) 82-0235
刈谷プラザホテル	(0566) 24-3711



本学会場行き スクールバスのりば
JR大府駅(東口)

合格発表について

合否結果については、合否を問わず簡易書留郵便にて郵送します。大学での掲示による発表は行いません。

なお、電話、メール等による合否の問い合わせには一切応じません。

成績開示について

入学試験の成績については、受験者本人から請求があった場合に開示します。

成績開示を希望する受験者は、以下の要領で申し込んでください。

- (1) 開示請求受付期間 2027年4月1日(木)～4月23日(金) 締切日消印有効
- (2) 申請者 受験者本人に限ります(代理人による申請は不可)。
- (3) 開示内容 受験科目または評価項目ごとの得点、総得点、満点値
- (4) 提出書類
 - ① 入学試験成績開示請求書：大学WEBサイト(受験生サイト)より、3月下旬からダウンロードできます。
 - ② 受験票：紛失した場合は、問い合わせ先へ連絡してください。
 - ③ 開示書送付料：郵便定額小為替500円分(「指定受取人」欄の記入は不要)
 - ④ 住民票の写し：送付先の住所が出願時の住所と異なる場合のみ、送付先が記載された住民票を提出してください。送付先の確認をします。
- (5) 申し込み方法
 - 郵送の場合 「簡易書留」で入試・広報課宛に郵送ください(封筒に「入学試験成績開示請求」と朱書きする)。
 - 持参の場合 入試・広報課に提出してください(受付：平日/9:00～17:00)。
- (6) 開示方法 「簡易書留」にて入学試験成績開示請求書記載の住所に「入学試験成績開示書」を郵送します(5月中旬予定)。提出した受験票は、成績開示書とともに返却します。
- (7) 書類の郵送先・問い合わせ先
至学館大学 入試・広報課 〒474-8651 愛知県大府市横根町名高山55 TEL (0562)46-8861(直通)

入学手続きについて

入学手続は、「入学手続時納入金の納入」および「入学手続書類の提出」によって完了します。入学手続を所定の期間内に完了しない方は、入学の意思のないものとみなし、入学を認めません。「入学手続書類の提出」については、別途発送する「入学手続案内」でご案内します。

入学手続時納入金の納入

合格通知書に同封する「入学手続要項」で詳細を確認のうえ、所定の期日までに入学手続時納入金を納入してください。期日までに手続きを行わなかった場合は、入学資格を失います。

- (1) 手続きについては、入学手続要項と別途発送予定の「入学手続案内」でご確認ください。
- (2) 所定の期日までに入学手続が完了しない場合は入学資格を失います。
- (3) 合格者であっても、「見間違い」「未確認」などを理由とした締切日後の入学手続は認めません。
- (4) 入学辞退の申し出があった場合、「入学辞退届および授業料等手続金返還請求書(指定様式)」の用紙に必要事項を記入したうえで、2027年3月31日(水)17:00までに提出(必着)した場合に限り、入学金を除く授業料、教育充実費、その他徴収金を返還します。
※入学手続完了後の入学辞退に関する必要事項は、「入学手続要項」で確認してください。
- (5) 入学しない場合でも納入された入学金は返還しません。

入学手続に関する注意

- (1) 所定の期日までに学費を納入された方には、手続に必要な書類等一式を別途送付します。
同封する「手続案内」を参照の上、指定する期日までに提出してください。
● 誓約・保証書 ● 住民票 ● 個人情報取り扱いに関する同意書 ● 証明書用写真(2枚)
※ 外国人留学生として入学手続きされた方は、上記書類の他に「卒業証明書」「成績・単位修得証明書」が必要です。
【重要】所定の期間内に入学金と授業料等手続金の納入および入学手続書類を提出した時点で入学手続完了となります。
- (2) 至学館大学から入学する者については、入学金を免除します。

外国人の合格者へ

入学時には「留学」ビザが必要です(ただし、すでに「永住者」「日本人の配偶者等」「永住者の配偶者等」「定住者」などの有効な在留資格を持っている方は除きます)。新規で「留学」の在留資格申請が必要な方や、入学までに在留期間更新の手続きが必要な方は、合否結果を確認後、本学学務課学生支援部門(TEL(0562)44-1374(直通))にご連絡ください。

学費について

学費一覧表 (2027年度予定)

単位:円

単位:円

初年度		
前期分 (入学手続時)	入学金	200,000
	授業料	255,000
	教育充実費	100,000
	実験実習費	30,000
	小計(入学手続時)	585,000
後期分	授業料	255,000
	教育充実費	100,000
	実験実習費	30,000
	小計	385,000
合計(年額)		970,000

次年度		
前期分	授業料	255,000
	教育充実費	100,000
	実験実習費	30,000
	小計	385,000
後期分	授業料	255,000
	教育充実費	100,000
	実験実習費	30,000
	小計	385,000
合計(年額)		770,000

※後期分については、入学後10月末日が納入期日です。

奨学金制度

- 至学館大学大学院学業特待生(給付型)
心身ともに健康であり、学業成績あるいは研究業績が優れ、本学の躍進に寄与することが期待できる学生を対象に奨学金を給付します。
- 至学館大学大学院スポーツ特待生(給付型)
強化指定クラブ(団体競技を除く)のうちで、全国大会の優勝者もしくは準優勝者など、競技成績が優れ、本学の躍進に寄与することが期待できる学生を対象に奨学金を給付します。
- 至学館大学 夢・チャレンジ奨励金(給付型)
学芸、スポーツ、地域貢献等のさまざまな分野で、将来に向けて目標を明確にもち、その夢の実現をめざしてチャレンジしようとする学生およびその団体を対象に奨励金を支給します。
- 至学館大学 教育ローン利子補給奨学金(給付型)
本学が提携する信販会社の教育ローンを利用し、学納金を完納した学生を対象に教育ローンに係る利子のうち、当該年度における利子支払い相当額の全部または一部を奨学金として給付します。
- 至学館大学同窓会奨学金(給付型)
夢の実現をめざしてチャレンジしようとする学生で、人間力を高める意欲と同窓会活動への意欲がある者を対象に奨学金を支給します。
- 日本学生支援機構(貸与型)
日本学生支援機構は、育英奨学事業を行っている機関です。人物、学業ともに優秀で、かつ健康であって、経済的理由により修学困難な者に対し、学費の貸与を行っています。詳しくは、日本学生支援機構のホームページ、または以下のお問い合わせ先へご確認ください。

お問い合わせ先: 至学館大学 学務課 TEL0562-44-1374〈直通〉

個人情報取り扱いについて

- (1) 入学願書等に記入された住所、氏名、出身校、その他個人情報については、以下の発送に利用します。
 - ・受験案内および受験票
 - ・合否結果通知
 - ・入学手続者への各種案内
- (2) 発送については、本学が責任を持って行います。(委託をしております)
- (3) その他、入学後における指導上の参考資料の送付や個人を特定しない統計処理に利用することがありますので、あらかじめご了承ください。

至学館大学大学院

<https://navi.sgk-u.net>
E-mail:info-inv@sgk.ac.jp

<出願・お問い合わせ先> 入試・広報課
〒474-8651 愛知県大府市横根町名高山55
TEL 0562-46-8861(直) 土・日・祝休み
FAX 0562-44-0310

